
幹 事 会 だ よ り No.17

平成19年1月30日発行

副会長（科学者コミュニティー担当）

浅 島 誠

今回は、第31回及び第32回幹事会の概要について御報告いたします。
御報告の前に、今後の日程について以下のとおりお知らせします。

1. 連合部会及び各部会

連合部会：平成19年2月13日（火）10：00～12：00

各部会： 同 13：30～16：00

2. 第150回総会

平成19年4月9日（月）

10：00～12：00 総会

13：30～16：30 部会

平成19年4月10日（火）

10：00～12：00 部会

13：30～16：30 総会

平成19年4月11日（水）

10：00～12：00 機能別委員会等

13：30～15：30 課題別委員会等

連合部会は開催が迫っております。是非とも会員皆様方の御出席を
お願いいたします。

第31回（1月18日（木）会則第26条による幹事会における議決方法
の特例による）

「国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議
2007分科会」委員の決定について承認されました。

第32回（1月25日（木）14時～15時30分）

1 冒頭、事務局の人事異動に伴う挨拶がありました。

(事務局長:(旧)西ヶ廣渉(新)谷口 隆司

参事官(審議第二担当):(旧)菱山 豊(新)信濃 正範)

その後、非公開審議事項について審議が行われました。

(1) 委員会関係として

- ・国際委員会「AASSREC等分科会」、「国際対応戦略立案分科会」、「ICSU等分科会」、「PSA分科会」の委員の決定
- ・分野別委員会の運営要綱の改正(5分科会、4小委員会)及び委員の決定(4分野別委員会、38分科会、5小委員会)が承認されました。

今回、設置が承認された分野別委員会等名は以下のとおりです。

- ・地球惑星科学委員会 社会貢献分科会
- ・同委員会 INQUA 分科会
- ・同委員会 国際対応分科会 eGY 小委員会
- ・同委員会 国際対応分科会 地形研究小委員会

また「ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会」の設置期間延長に伴う運営要綱の改正及び委員の任期の延長が承認されました。

(2) 外部推薦依頼に対する委員候補者の推薦が承認されました。

(3) 「ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会」の位田委員長、「教師の科学的教養と教員養成に関する検討委員会」の佐藤副委員長から中間報告があり、意見交換が行われました。

(4) 今後の日本学会議の運営について意見交換が行われました。

2 前回議事要旨の確認が行われました。

3 前回幹事会以降の諸報告が行われました。

4 審議事項について、審議が行われました。

(1) イノベーション推進検討委員会の対外報告「科学者コミュニティが描く未来の社会」について金澤会長から説明があり、審議の結果、承認されました。

この報告書は、幹事会終了後に金澤会長から高市内閣府特命担当大臣に手交されました。

- (2) 第150回総会日程(案)が承認されました。また、特別講演者の候補者の人選が行われました。総会の概要については、後日、お知らせいたします。
- (3) 日本学術会議協力学術研究団体の指定について提案どおり承認されました。
- (4) 次のとおり海外派遣することが承認されました。
 - ・ IAP 執行委員会
 - 土居 範久(副会長、第三部会員)
 - 武市 正人(第三部会員)
 - ・ 学協会の機能強化方策についての調査・研究に係る海外実地調査
 - 直井 優(第一部会員)
 - 池田 駿介(第三部会員)
 - 河野 長(第三部会員)
- (5) シンポジウムの開催、国内会議の後援について提案どおり承認されました。

承認されましたシンポジウムなどの詳細は、日本学術会議ホームページの下記のアドレスを御覧いただき、是非多数の方に御参加いただきますようお願いいたします。

(<http://www.scj.go.jp/ja/event/index.html>)
- (6) 下記のとおり「分野別委員会に設置された分科会等の運営について」が合意されましたので、お知らせいたします。

平成19年1月25日
日本学術会議会長
金澤 一郎

分野別委員会に設置された分科会等の運営について

第2次連携会員の任命により、各分科会等において、今後、本格的に審議が行われることとなります。

これらの分科会等は、全体で約320を数え、分科会等の開催に係る事務も既に相当な量となっており、今後さらに増加が見込まれます。

については、平成19年2月1日より、各分科会等の委員長をはじめとする役員が率先して分科会等の運営に当たられることをお願いいたします。

特に、委員間での開催日程の調整及び事務局への連絡、シンポジウムの企画・運営等です。

分科会等の運営に当たっては、運営マニュアル「日本学術会議分野別委員会及び分科会等について」も参照・ご理解の上、対応していただきますようよろしくお願いいたします。

あわせて、各種委員会等の公式の開催通知について、事務局から各委員への郵送による通知を改め、原則、事務局からの電子メールに添付する方式に変更しますので、御協力いただくようお願いいたします。

(完)